



ぼくらも「うさぎ年」生まれ
うさぎさんと一緒に
今年も頑張ります

(本山小学校・うさぎ年生まれの子供たち)

今月号の目次

- ・みんなで健康、明るく笑顔で ページ
すごせるように 2~3
- ・1年の計は元旦にあり 4
- ・成人おめでとう 5
(コロニー白岩の里で成人式)
- ・町史編さんシリーズほか 6
- ・納税者の皆さんへ 7
- ・2月の検診、注射などのお知らせほか 8
- ・年金だよりほか 9
- ・おめでた、おくやみほか 10

人のうごき(1月1日現在)

・人口()内は前月比	・出生 13
男 6,428(+ 5)	・転入 26
女 6,959(+ 4)	・死亡 13
計 13,387(+ 9)	・転出 17
・世帯 3,157(± 0)	・婚姻 5

善意に感謝

「社会福祉事業に役立ててください」と次の方々から善意の寄付が寄せられました。

これらのご厚意は、地域福祉推進等のため、有効適切に使わせていただきます。大変ありがとうございます。

◆明ヶ谷の矢部テルさんより、夫(前町議会議員 矢部秀雄氏)の生前中のご厚情に対する感謝と葬儀のお札の気持をこめて、恵まれない方々にと五万円の寄付

◆寺泊ライオンズクラブより二二、七四三円の寄付

これはサンタになつて郷本保育所を訪れた時、園児22名より日ごろのおこづかい貯金箱にたまつたお金で、恵まれない人にとってされたものです。

高内の本田加代子さん、隆之くんから、昨年にひきつづいてこの一年間、買物のおつり貯金箱にたまつた三、四〇一円の寄付

ご協力
ありがとうございました



—歳末たすけあい募金—

「みんなそろつて明るいお正月」をテーマに、歳末たすけあい募金運動を12月1日から1カ月間実施いたしました。

皆様のご理解とご協力により、目標額(百三十万円)を達成することができ、総額百五十八万八千三百八十九円のあたたかい愛の募金が集まりました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

募金をいただいた内訳は次のとおりです。

一般戸別募金	一、二三五、三二四円
学校関係募金	一八、〇六五円
老人ホームから	五〇、〇〇〇円
事業所からの募金	二九五、〇〇〇円

募金をいたいた事業所(アイウエオ順)

株伊藤組
株近藤建設
有資沼組、寺泊産業㈱、寺泊自動車
株中元組
株マルス電子
柳下蒲鉾㈱、矢部建設㈱、星工務店
和田工業㈱

おめでた、おくやみ

(61.12.15~62.1.14 窓口届出・敬称略)

サンタのおじさん
ありがとう



サンタクロースになつた寺泊ライオンズクラブの皆さんのが、今年も町内九ヵ所のすべての保育所を訪れ、園児一人ひとりに、ラクガキ帳や折紙などのクリスマスプレゼントをされました。

東京寺泊会の通常総会及び新年会のご案内

東京寺泊会の通常総会及び新年会が開催されますのでご案内します。

と き 昭和62年2月15日
と こ ろ 東京都港区芝公園
お と 一五〇一〇
お と 〇三(四三三)四一四一

みんなで健康、明るく笑顔で、すごせるように

…家内安全・無病息災・町の安全と無火災を各地で祈り…

各地で「賽の神」行事行われる

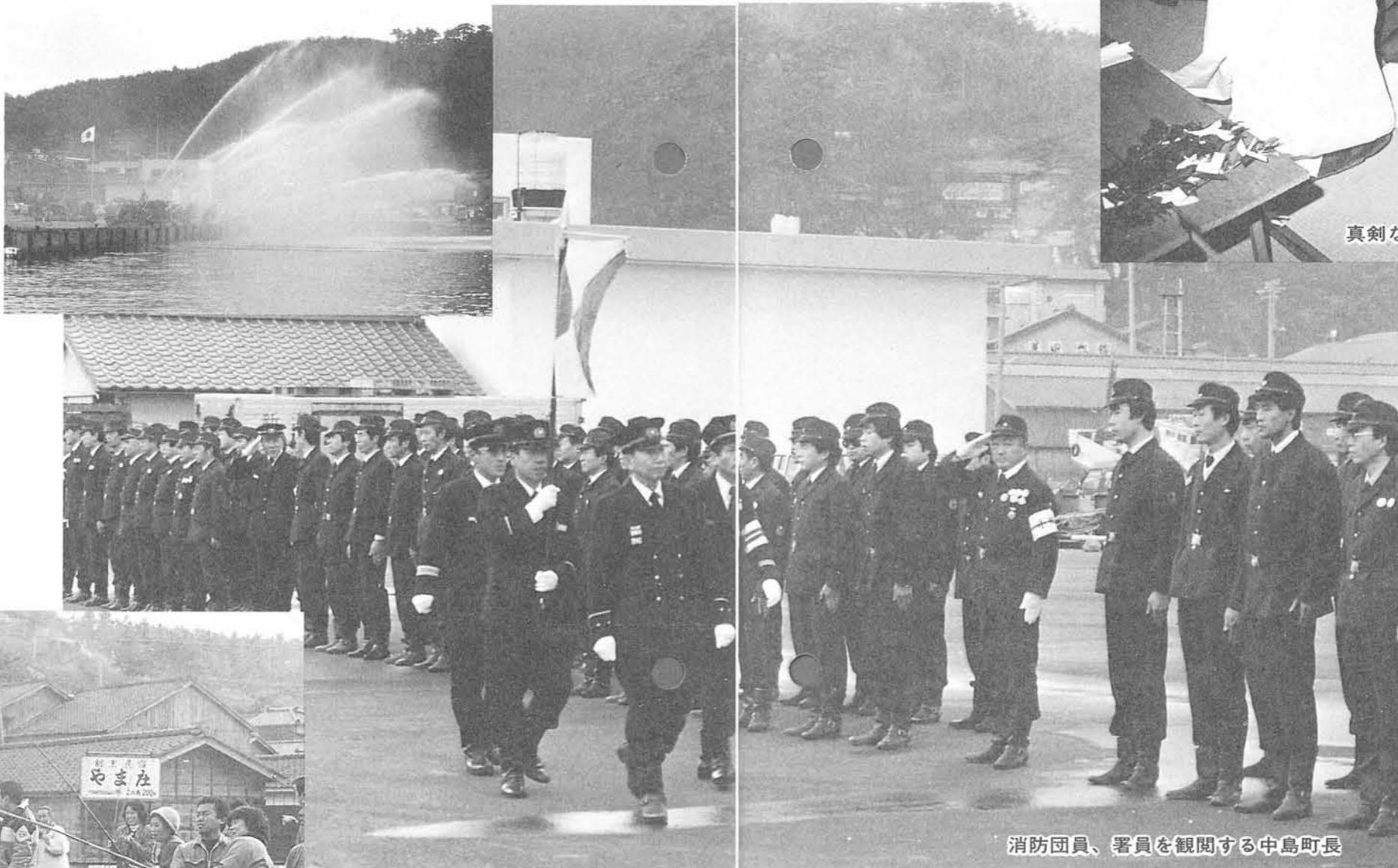
最近、各地で小正月の行事である「賽の神」が行われています。

この賽の神の行事は、疫病神や悪霊を防ぎ、無病息災を祈ることとともに、「この火で書いた習字を燃やす」と字が上手になると、「この火で焼いたスルメを食

べると丈夫になる」とか言われるため、子供たちは焼いたり食べたり大はしゃぎで楽しんでいます。

この15日、町内ではおよそ20箇所での行事が繰りひろげられました。

小川町内会でも、今年はじめ行われましたが、午後一時の点火にあわせ、次々と近所の人があがめかけ、「無病息災、町内円満のため、これからも毎年やりたいね」と祈願されました。



今年はじめて行われた小川町の賽の神



真剣な表情で祈願する厄年の人たち

白山媛神社で合同除厄祭

昔から男40歳前半、女30歳前半は災厄にあうとして伝えられ、特に男がぞえ42歳、女がぞえ33歳は受難の年（本厄）と言われ、神社で魔除けのお祓いをすることが習わしとなっています。

当町でも、ずっと以前から寺泊中学校卒業者を中心に厄年の男たちが、そろって除厄を行っています。今年も1月15日の小正月に白山媛神社で希望された前厄（41歳・36名）、本厄（42歳35名）、後厄（43歳28名）計99名の男たちが真剣な表情で厄をおとされました。

自分たちの生命・財産は自分たちで守ります

自分たちの生命・財産は自分たちで守ります

町の安全と無火災を祈りながら恒例の町消防出初式が、1月6日午前10時から寺泊港東埠頭で寒風をついて行われました。式は、団旗の入場にはじまり、総指揮者の参加人員報告のあと、中島町長が消防団、署員を観閲しました。

消防関係者一同、一四、〇〇式は、団旗の入場にはじまり、総指揮者の参加人員報告のあと、中島町長が消防団、署員を観閲しました。

消防団員、署員を観閲する中島町長

し、つづいて「町民が安全で快適な生活ができる防人として一層がんばってほしい……」と訓示されました。

○町民の生命、身体、財産の保護と防火防災のため、決意を新たに取り組んでいました。

地域に根ざした消防団の活躍

「原動力」は
郷土愛

消防団は、ふだんはそれぞれ自分の仕事をもちながら、非常の場合は消防団員として、我が家、我が家が身からまわらず出動しなければなりません。

これは、他ならぬ郷土愛の精神が本業を投げつけてまで献身的な活動をする「原動力」となっています。

災害といつても、火災から地震、豪雨、台風といろいろあるため、地域社会で消防団が果たす役割は大変重要なものとなっています。

これからも「縁の下の力持ち」として活躍する消防団にできる限りのご協力をお願いします。

一年の計は元旦にあり

雪のない元旦にかけあし大会で

足・腰を鍛える

久方振りに雪のない元旦の朝を迎えて、そう快な気分で一年の大計をと、九回目を迎えた恒例の「元

旦かけあし大会」が行われました。体育館前に設けられた祭壇で、参加者一同無病息災のお祓いを受け、

今年は、雪のないおだやかな稽古始めの日となりました。

春柔剣道紅白大会が盛大に開催さ

れました。

中島町長の新年のあいさつ後、号砲一発、一斉にスタートしました。

コースは三・五キロ、一キロに分かれており、自分の体力に合わせて思

い思いのコースに挑戦、子どもに引

かれるよう走るお父さんの姿や、

途中で知人に会い

年賀を交わす光景

もあり、なごやかなううちに全員が完

走し、大人は御神酒で、子どもはミ

カンを手にしてお互いの健康を喜び

あいながら力強く新年をスタートし

ました。

父さんはわが子の奮戦に盛んな声援を送って

いました。

応援にかけつけたお父さん、お母さんはわ

が子の奮戦の成果を発揮して熱の

日頃の練習の成果を発揮して熱の

入った試合を展開しました。

優勝者は次のとおりです。

柔道 小学生低学年の部 山田恭嗣

〃 高学年の部 渡辺透

中学生の部 広瀬望

小学生男子の部 内田吉光

〃 女子の部 大塚千春

剑道 小学生低学年の部 成田秀樹

〃 中学年の部 成田剛敏

〃 高学年の部 小黒寛史

中学生男子の部 内田吉光

〃 女子の部 大塚千春

気合をこめ元気に稽古始めする子供たち

オメン・ドー・寒さ吹きとばし、新春柔剣道大会



大きく背のびをして1987年ヘジャンプ

成人おめでとう

—コロニーにいがた白岩の里で成人式—

「きょうから大人の仲間入り はづかしくないよう頑張ります」

成人者を代表して「誓いの言葉」
を述べる小嶋義孝くん

昭和46年に開設された「コロニーにいがた白岩の里」で、20歳になってしまった入所生18人の成人式が、保護者はじめ在所生ら大勢の人のお祝いをつけて、1月14日午前10時から同所体育馆で挙行されました。

橋本三男也所長から「自分のため、人のため、社会のため我慢するところは我慢し、みんなで仲良くし、人に迷惑をかけないよう、人から可愛いがられるよう、これからも頑張ってください」と挨拶があり、つづいて当銀町助役、保護者会会長さんから各自お祝いの言葉やたくさんの記念品が贈られました。

また、在所生を代表して授産二課の稻田アキ子さんから「これからは、自覚と責任をもつて立派な社会人になつてください」との言葉をつけて、成人者代表、授産三課の小嶋義孝くんが「きょうから大人の仲間入り、成人としてはずかしくないよう頑張ります」と力強く、たのもしい「誓いの言葉」を述べられました。

2~3日前からの雪で、コロニー白岩の里も白く雪化粧をしましたが、式典の最中、まさにこの成年式を祝うかのよう太陽が照りさす中、コロニーにいがた白岩の里の歌「あしたへ」が白岩の里に元気よくひびきわたっていました。

18人の皆さん、いつも明るく元気であしたへ大きくはばたいてください。

コロニーにいがた白岩の里の歌
「あしたへ」

町からも記念品が贈られました

「あしたへ」
あしたへはばたこう
わをつくろう
おおきなおおきな
あしたへあしたへ
あかるいひかりのそのなかで
あなたもわたしも
ここはにいがた
しきいわのさと
かがやくなみが
よんでいる



祝昭和62年成人おめでとう

納税者のみなさんへ

お知らせ

平素から個人住民税の申告と納税について多大なご協力をいただき厚くお礼申し上げます。
さて、本年も申告の時期が近づいてきましたので、期間内に申告くださるようお知らせします。

申告は**3月16日**まで

会場	月 日	対象地域	
		午前	午後
	2月18日(木)	金山 ～上田町4	荒町 ～新川口
	2月19日(木)	大郷志 和戸	田本橋 山松明 ケ
	2月20日(金)	田頭	夏戸
	2月23日(月)	年引戸 友岡崎	法大円 吉上 崎地寺
	2月24日(火)	箕京本弁 ケ才	輪入山天 川下中蛇当 曾曾新 崎根根塚田
	2月25日(水)	チガヤ ～中浜	内川 ～大野積
農業研修所	3月2日(月)	竹森	敦ヶ曾根
	3月3日(火)	新小鰐豆曾	長根口 下桐
	3月4日(水)	砧木	田島 五分一
	3月5日(木)	高求下中内草条	田万北 善曾 尻寺根
	3月6日(金)	岩町軽方井	矢入軽 田井

- 税のコーナー** 2月は 固定資産税 第四期の納期です。お忘れなく！
- 所得税の確定申告を提出した人は住民税及び事業税の申告は必要ありません。
- 所得税の確定申告を提出しない人で住民税の申告の義務のある人は、住民税の申告をしなければなりません。
- 申告においての方はおたがいに待ち時間節約のため申告書に自分で記入できるところは記入して下さい。
- 昭和61年分所得税納税相談日及び昭和62年度分住民税の申告相談日を左の表のとおり設けましたのでご協力をお願いします。
1. 営庶業（白色）の申告は、税務署から直接2月26日、27日のいずれかの日に相談日が指定されます。また、譲渡所得（贈与税も含む）の該当者についても税務署より申告相談日が指定されます。
 2. 税理士による無料相談が3月5日、6日に商工会で行われますのでご利用下さい。
 3. 不明なところがありましたら税務課へおたずね下さい。

所得税の確定申告は

正しく、早く、納税は振替で

確定申告書を提出する時、次の点に注意してください。

1 貸家、貸ガレージ、貸宅地などから得る所得は、不動産所得となりますので申告漏れのないようにしてください。

2 国民年金・厚生年金等は給与所得になりますので申告漏れのないようにしてください。

3 豪雪による家屋の倒壊防止の屋根の雪おろし費用などの合計額が5万円又は、所得の合計額の10%のいずれか低い金額を超える部分が医療費控除の対象になります。

4 支払った医療費の合計額が5万円又は、所得の合計額の5%の改定により白色申告者であつても確定申告書を提出される場合、収支内訳書を添付することが必要となります。この機会に青色申告されることをお勧めします。

みんなの力で「県立寺泊高等学校」を大きく育てよう

新生 寺泊高校

昭和61年度
寺泊高校卒業予定者の進路概況
(昭和62年1月10日現在:
卒業予定者総数75名)

就職	進学	計	
		大学・短大等	専門学校等
計 自衛隊、その他(一部未定者を含む)	製造業関係 事務、販売関係 理美容、調理、看護婦等 建設業関係	62人 13人 3人 7人	30人 9人 13人 4人

最初の卒業生進路順調

「みんなの力で寺泊高校を大きく育てよう」と、全町の理解協力を得て十二月十三日に寺泊高等学校後援会が発足し、会長に中島町長を満場一致で選任し、地元高校の育成に一段と力が加わることになりました。この春学校を卒立つ三年生も希望に胸をふくらませており、進路については、就職組のほとんどが決定し、進学組も明るい見通しとのことで喜ばしい状況です。

大学入試に合格した平塚淳君は、「先生から合格の知らせを聞かされても、最初は信じられませんでした。その内に段々と喜びがこみあがってきました。これからも一生懸命に勉強して、後輩たちのために頑張りたいと思います。」と語っています。また、就職の決まった女子生徒も、「独立高校となり寺高生として胸をはって社会へ出て行けるのでうれしいです」と生き生きと話しています。

社会状勢のきびしい中での三年生の進路状況はことのほか順調で、これは学校のきめこまかい進路指導が効を奏しているものと思われます。

新寺泊駅は昔の名前も寺泊

—わが町の海陸交通機関の変遷—

寺泊は中世以降海上交通の要港

として、佐渡との往来、北前船の出入りで大いに賑わったと歴史は

伝えている。信濃川を上下する川

として、白山と柏崎間の越後鉄道全線が開通して、竹森地内に寺泊停車場が

設置された。同じころ長岡鉄道株式会社が来迎寺～長岡～寺泊の鉄道敷設に乗り出し、大正四年十月に寺泊とは「千駄越」の地名や「日に千俵の米の積出し」の記録に、往時の繁盛ぶりを窺うことができる。しかし、明治中期になると、海上交通機関の画期的な変遷に伴い寺泊は港湾施設の遅れや鉄道の置去りにより退潮過程をたどることになる。そのため、他の関係機関との連繋の中で、時代即応の起死回生策が講じられるのである。

明治二八年、新潟と佐渡夷の航路が冬季航海困難により、十一月から翌年三月まで、寺泊と赤泊間

の航路に占魁丸が就航する。「非

常ノ暴風ナキ限りハ一日モ間断ナク航海」のこの航路は、本間健四郎県議による寺泊築港工事を促し明治四十年から六カ年継続事業として着工され、やがて越佐商船会社の設立を呼んで「百噸級の木造船に代つて二百噸級の鉄船による四季運航の航路」が計画された。

一方陸上交通にあつては、明治

寺泊は港湾施設の遅れや鉄道の置去りにより退潮過程をたどることになる。そのため、他の関係機関との連繋の中で、時代即応の起死回生策が講じられるのである。

明治二八年、新潟と佐渡夷の航路が冬季航海困難により、十一月から翌年三月まで、寺泊と赤泊間の航路に占魁丸が就航する。「非常ノ暴風ナキ限りハ一日モ間断ナク航海」のこの航路は、本間健四郎県議による寺泊築港工事を促し明治四十年から六カ年継続事業として着工され、やがて越佐商船会社の設立を呼んで「百噸級の木造船に代つて二百噸級の鉄船による四季運航の航路」が計画された。

一方陸上交通にあつては、明治

三島郡を縦断する長岡鉄道は、翌年一月全線開通に至るが、越後鐵道、魚沼鐵道に次ぐ県下三番目の私鉄として三者を結ぶと共に、佐渡航路の進展と寺泊の観光開発も大きなねらいであったといわれた。

岡鉄道と寺泊を救うには長鉄を国有にする以外はない」と絶叫する大平町長の悲願も空しく、第五六回国議会で

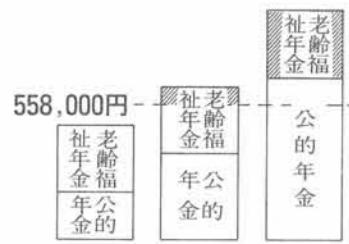
廃案となり、長鉄は後年廃線の憂き目をたどることになる。

昭和四年六月、中越自動車により寺泊と三条間の路線バスが運行され、六年九月には上越線開通記念博覧会が寺泊水族館開館に併せて盛大に開催された。

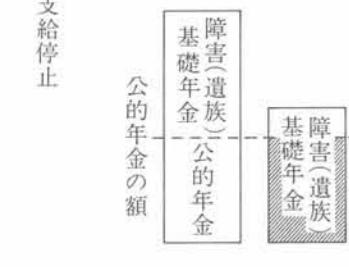
たが、両泊航路四季運航の積荷を残したまま、戦時態勢に突入するのである。



別図
※老齢福祉年金と公的年金額を合算した額が558,000円を超えた場合、その超えた額を支給停止



※公的年金の額に相当した額を支給停止



老齢福祉年金・障害(遺族)基礎年金の公的年金受給による併給制限
老齢福祉年金を受けている人が、厚生年金保険とか共済組合など公的年金制度からの年金や恩給を受けるようになったときには、そのままの額が変わったときには、そのまま度、すみやかに「福祉年金支給停止関係届」にその年金証書の写を添えて役場の年金係に提出しなければなりません。

福祉年金は、無払出し制といつて、その費用のすべてが、国の負担によってまかなわれているため、他人に年金を受けられるようになつた場合は、別図のようにその額に応じて福祉年金の額の一部、または全額の支給が止められることになります。

なお、昭和六十一年四月一日から、新しい年金制度に変わり、従来の障害福祉年金や母子(準母子)基礎年金になりましたが、そのような受給者の場合も、また、老齢福祉年金の場合と同じに、他に年金を受けられるようになつたときには、「福祉年金支給停止関係届」の提出が必要です。

これまで提出もれとなつていてください。このほか、くわしいこと、わからないことがありますたら、役場におたずねください。

年金だより

他の年金を受けるようになつたら届出を

— 福祉年金の受給者 —

学級・講座のご案内

日 時	時 間	講 座・教 室 名	会 場	そ の 他
2月3日(火)	午前9時~	本山地区家庭教育学級	本山保育所	・テーマ「自立への道のり」 ・講師 川端 公一先生
	午前10時~	郷本地区家庭教育学級	郷本保育所	・テーマ「家庭の人間関係と子ども」 ・講師 江川 慶子先生
2月8日(日)	午前10時~	野積地区家庭教育学級	野積土地改良区	・テーマ「青少年期の非行問題について」
	午後1時30分~	郷本地区家庭教育学級	山田部落公会堂	・講師 新潟少年学院々長 山田聖都先生
2月12日(木) 2月26日(木)	午後7時30分~	古文書解説講座	寺泊町公民館	・テーマ 町「菊屋文書」解説・解説
2月14日(土)	午後1時30分~	寺泊婦人文化講座	寺泊町公民館	・テーマ「三島郡の山城」(上杉家と夏戸城) ・講師 直江津高校教諭 花ヶ前 盛明先生
2月15日(日)	午前9時~	大河津婦人料理教室	大河津公民館	・テーマ「大豆製品を使った夕食のおかず」 ・講師 石坂 美智子先生
2月22日(日)	午後1時30分~	大河津婦人学級	大河津公民館	・テーマ「日本人らしく和服で美しく」 ・講師 棒 譲子先生

第4回ファミリー图画展

とき：2月11日から4月5日まで

ところ：寺泊水族博物館

※入賞作品の表彰式は2月11日午前10時から水族博物館で行います。

作業停電のお知らせ

◆2月5日(木)
9時から12時まで
磯町2.3 白岩1の一部
(渡部線41号～49号
白岩線241号)

◆2月20日(金)
9時から12時まで
上田町、下荒町、坂井町、
磯町1の一部
一里塚、蔵場町の全部
(渡部線19号～40号)



「火の用心」

火鉢型石油コンロの空だきによる火災等が各地で続発し、新聞紙上等により報道されていますが、家庭において暖房機器等を長時間にわたり使用する機会の多い季節です。取扱いには十分注意してください。

2月の検診・注射などのお知らせ

一保健衛生課一

開催日	時 間	会 場	種 別	対 象
2月1日(日)	10:00～13:00	上荒町会館	健康づくり地域講習会	地 域 婦 人
	13:30～13:40	山ノ脇小学校	ジフテリア・破傷風 予防接種	小学校6年生
	13:50～14:00	大河津小学校		
	14:10～14:20	夏戸小学校		
	13:30～14:00	寺泊小学校		
	14:00～14:10	野積小学校		
2月5日(木)	14:30～14:40	本山小学校		
	13:30～14:00	母子健康センター	妊婦検診	全 妊 婦
2月8日(日)	9:30～12:30	本弁集落センター	健康づくり地域講習会	地 域 婦 人
	10:00～13:00	夏戸集落センター		
2月9日(月)	13:30～14:00	寺泊町体育館	麻疹予防接種	S59.4.1～60.3.31までの出生児
2月10日(火)	受付 13:00～13:30	農業研修所	健康教育と相談	一般健康診査で要医療・要指導の人
2月12日(木)	13:30～14:00	農業研修所	麻疹予防接種	S59.4.1～60.3.31までの出生児
2月15日(日)	受付 10:00～12:00 13:00～15:00	立正佼成会寺泊教会	献血車「ゆうあい号」来町	16歳以上64歳まで
	10:00～13:00	あたご会館	健康づくり地域講習会	地 域 婦 人
2月17日(火)	14:00～14:30	母子健康センター	乳児検診	61年5月・6月・9月・10月生まれの乳児
2月18日(水)	受付 13:20～13:30	寺泊町体育館	ジフテリア・破傷風 麻疹予防接種	未接種者
2月21日(土)	9:30～12:00	母子健康センター	母親学級	全 妊 婦

一部負担金

外来 (現行) (改正後)
1カ月 400円→1カ月800円

入院 1日 300円→1日400円
(2カ月限度) (限度撤廃)

（ただし、市町村民税非課税世帯に属する老齢福祉年金受給者の方で市町村長の認定を受けた場合には、入院時一部負担金が軽減されます。）

あわせください。
くわしいことは、役場保健衛生課へお問い合わせ下さい。

尚、この改正に合わせて、老人医療費助成事業及び乳児の医療費助成事業に係る一部負担金も同様に引き上げられることになります。
また、入院の場合は、一日につき四百円を退院する日まで支払っていたことになります。
月一日から、七十歳以上の老人（ねたきりの場合は六十五歳以上）が病院等で治療を受けたときに支払う一部負担金の額が、次のように引き上げられました。

百円の一部負担金を月の初診日に窓口で支払うことになりました。

月一日から、昭和六十二年一月一日から、七十歳以上の老人（ねたきりの場合は六十五歳以上）が病院等で治療を受けたときに支払う一部負担金の額が、次のように引き上げられました。

老人保健法の改正により、昭和六十二年一月一日から、七十歳以上の老人（ねたきりの場合は六十五歳以上）が病院等で治療を受けたときに支払う一部負担金の額が、次のように引き上げられました。